


始めよう！
ひとりができる！



夜明けの星

団 NEWS No. 254

日本ボーイスカウト 川崎第46団
広報委員会発行

団キャンプ特集号

創立40周年記念団キャンプを終えて 団キャンプ実行委員会 三浦 孝廣

今回の団キャンプは創立40周年記念として山梨県立本栖湖青少年スポーツセンターにて、野営は8月9日～13日の4泊5日、舎営は8月10日～13日の3泊4日の日程で、スカウト32名、指導者27名、父母兄弟25名の総数84名のご参加を頂き開催致しました。

今年の団キャンプは5年ぶりの実施となることから、一人でも多くの方が参加し易い環境になるよう尽力致しましたが、第一候補の場所が取れず、結果的には5年前の創立35周年記念団キャンプと同じ場所となりました。

5年前に参加された方は「また、同じ場所？」ときっと思われたでしょう。

今回のテーマは、「多くの人に参加してもらい、心に残るキャンプにしてみよう」と、プログラムの充実に重点を置いて企画を進めて来ました。

心強い助っ人(シブケン！あなたです！)や団キャンプのプロ？をスタッフに迎え、怪しげな村長や、ちょっと露出度の高いお姫様の登場は、皆さんの心にはっきりと刻まれたのではないのでしょうか。

団キャンプはいつも雨！のジンクスを覆すべく天候にも恵まれ、日に日に肌が黒く(赤く)なって行く方もいましたが、スカウトは日ごろの訓練の成果が発揮できたのではと思います。

キャンプに参加された諸君、「団キャンプは楽しかったですか！」

キャンプを無事に終了し、五反田神社前の公園での解散前にカブスカウト達が営火で歌った歌を口ずさんでいたのを聞き、大変嬉しく感じました。

最後に、多くの方々のご協力を頂き、無事に40周年記念団キャンプを終えることができましたことに改めてお礼申し上げます。

スカウト達の来年度も更なる飛躍を期待します！

弥栄



BS以上の隊：8月9日～13日
BVS隊・CS隊：8月10日～13日
本栖湖青少年野外センターにて

猛暑が続く中、団キャンプが山梨県立本栖湖青少年スポーツセンターにて行われた。

BS以上の隊は一足早く9日から、BVSとCS各隊は10日からバスにて入所、前半は各隊にてのプログラムを、後半11日からは父母を含めた全ての隊を縦割りにした年齢層の幅が広い班を結成し、海賊(パイレーツIN 本栖湖)をテーマに楽しいプログラムを実施した。

班編成はVS隊より参加の渡辺・宮崎・森各スカウトを班長の3班となった。まずは班で集まり班名と班呼(掛け声)を決め、班旗を作る。

皆で頭に団チーフを海賊巻きにしてしばり、気持ちはパイレーツ！皆の準備ができたところで黒ひげ・サングラスの村長と美しい？？白いドレスの姫君が登場する。

物語はジョージ・タガーなる村長の愛娘リウ姫が悪い海賊にさらわれる設定・・・3班が競い合い 海賊の攻防を制して？陸を走り！本栖湖をカヌー・ボートを使い対岸まで渡り、山を越え(ミッションもクリアして)さらわれた姫を救い出すシナリオだ。

無事、姫が救い出された後はタガー村長から御礼の食材が届く・・・夕食は各班にてアウトドア料理を協力して作る。

食材を切る母やCSスカウト、カマドに火を起こす父やVSスカウトそしてBS上級スカウト、鍋にクレンザーを塗り(コーキング)米を炊く準備をするBS下級スカウト、薪を選別し拾い集めるCS・BVSスカウト・・・それぞれ出来る事を班長の指示に従い手際よく進めていくうちに日が暮れて夜になった。ランタンに明かりを灯し、今日の出来事を話しながら楽しく夕食作りだ。

BS隊が作った立ちカマドで豚汁とご飯、地面に石を積み作ったカマドで鳥と根菜のダッチオープン料理を作る。皆で作った夕食はとても美味しい！

夕食後は村長からの怖い？(怖くない)話があり、肝

試しに挑む。しかし何故か笑いが・・・？楽しかったようだ。

翌日、タガー村長より御礼の競技大会が開かれる。この日も縦割り班で競いあう。まずは班ごとに間違い探し競争。皆の記憶力が試される。

借り物競争はスカウトならではの品々がメモに書かれる。薪、ロープ、シュラフ、段ボール、カラビナ、ランタン、大物では自転車、村長？？まで・・・みんな必死で探す。

昼ごはんは本部の皆さんが作ってくれた美味しいカレーライスと冷たいスイカ。木陰で一休みだ。

そんな中、何故か？タープの周辺にケガ人が3人倒れている？？

そこから午後の競技の始まりだ。ケガ人に扮したリーダーは足を骨折し、腕には枝が刺さり、おでこからも流血して悲鳴を上げている。血糊も使用し迫真の演技だ。

今こそスカウトスキルを持って救護すべしとミッションがくだる。各班思い思いの方法で手当てをする。与えられたのは太長い木の棒2本と簡単な救急セットのみ、ロープやスカウトハンドブック、制服などそれぞれが常に持っている品をハバザック等から持ち寄り、担架を作り、添え木代わりにしたりしてケガ人を運んだ。

担架には2本の棒を使う。制服の上着の袖を通す班、ロープをジグザグにかけける班、ロープを編み込みながら結ぶ班、足はスカウトハンドブックで固定する班、枝で添え木とする班など様々だ。

その後は班旗を使った競技やバケツを手で触る事無くロープを使い皆で協力して運ぶ競技が続く。水鉄砲なども使い日中の暑さも和らぐ。

夕方からは各班「パイレーツ」というお題のもと、スタントを考える。皆で脚本を考えアドリブで演じる。

この日の夕食はバーベキューだ。肉やソーセージ、トウモロコシ、イモなど楽しく野外料理をいただく。大きな窯で炊いたご飯も美味しい。手早く皆で片付けをしたら集合がかかる。

いよいよ最後の夜を惜しんでのキャンプファイヤー。リュウ姫が点火をし、楽しく皆で輪をつくる。

進行は今回初の火担当というRS隊の三浦・田中・有福スカウト。初めてとは思えぬパフォーマンスで盛り上がる。

そして各班ごとに即興で作ったとは思えぬ見事なスタントが披露される。草木を頭につけ、インディアンになったり、竹を腕に通しフック船長になったり、妖精？？が出てきたり・・・アイデア満載のスタントに笑いが起こった。

最終日は昼までは各隊で活動する。BVSは近場をハイク、CSはペットボトルロケット飛ばしや風船競技で過ごした。その他、野営チームはテントや備品の撤収をして過ごす。

午後二時過ぎには各隊、隊車やバスなどで帰路につく。夕方には生田に到着し、無事解散式を終えた。

多少雨もばらついたが、朝晩は涼しく、日中は天気に恵まれたキャンプであった。

きっとスカウト達にも色んな思い出となったのではないだろうか・・・



各班紹介

1班 班長：宮崎スカウト「ドクローズ班」
船名「ブラックパール号」班呼「敵がきたぞ！やっちなえ」

2班 班長：渡辺スカウト「ブラックジャック班」
船名「ブラックナイン号」班呼「レッツゴーBJ！」

3班 班長：森スカウト「地球海賊班」
船名「アース号」班呼「あんみつ！」



班長のVSスカウトお疲れ様！

「班長よりキャンプを終えてのひとこと！」

宮崎スカウト：まとめることは大変でしたが、いい経験になりました。

渡辺スカウト：責任をもつ重大さを学びました。

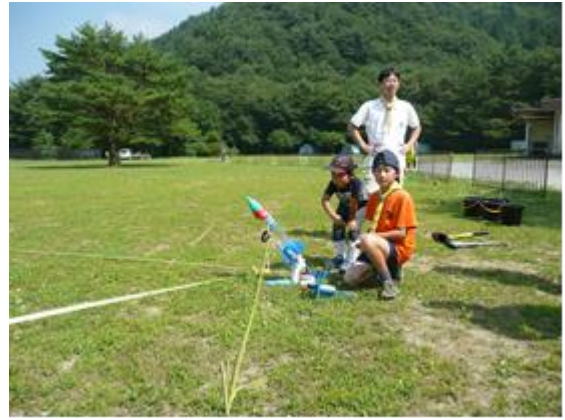
森スカウト：ふがいない班長でしたが皆がついて来てく

れてよかった！こんなに小さい子と触れ合う機会はそうないので良いことだと思います。



立ちカマド・・・
最後までちますように・・・

ご飯だ！ご飯だ！
美味しく出来ますように・・・



ロケット発射まで秒読み？



ゲート脇掲示板には毎日のトピックや、ミッションが新聞で告知される・・・WANTED？



ファイト1発！



BS隊プログラム：三ツ峠ハイク→ロッククライミング



サイクリング
IN 本栖湖！
by RS隊



飛んだー
すごいっ

BVS&CS隊合同プログラム ペットボトルロケット



タガー村長と
リュウ姫です
よろしくね！



班名と船名、班呼決めたら班旗作り



そうはさせるか〜!



班旗は
ドクロがモ
チーフ



ポール・セール・シート・リブに分かれたキットを組み立てる



海賊にさらわれたリュウ姫救出作戦開始!



もうすぐ完成
するぞ!
早く乗りたい
な



うおおお!!
俺たちは悪の
海賊だ!
ここから先には
行かせぬぞ!

アイパッチをした悪の海賊登場!





気持ちいいー！！



この先、橋が崩れている。
山道を進め？



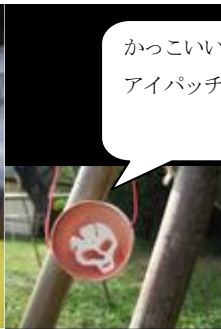
しっかり
ロープにつかま
って渡ろうね～



助けてくれて
ありがとう～



かっこいい
アイパッチ！



姫を追いかけ対岸へ渡ると暗号が・・・



助けてもらった
お礼に食材のプ
レゼントです！
ダッチオーブン
で作ってくださ
～い



美味しい
よ！



そうか！
わかった
ぞ～！





さあ、間違い探しですよ～



スタント・・・工夫がいっぱい



借り物競争ですよ～



父母リーダーはインディアンだよ



ケガ人を発見？手当てしなくちゃ



編集後記

2011年度は記念行事も多く賑やかな1年でした。
今回、初めて団キャンプに同行し、幅広い年齢の縦割り班でスカウト達がかかわりあう事で生まれる微笑ましい光景に沢山出会えました。
また、企画盛りだくさんの団キャンプの準備に係わった皆様にあらためて感謝いたします。
新年度もスカウト達が元気に活動できるよう見守っていきたいと思います。

神岡 美穂

広報委員

- 戸叶 孝司
- 荒川 泰一
- 岩田 雅之
- 神岡 美穂
- 風呂田 里栄子
- 牛尾 弥生